

NYマーケットレポート (2021年6月16日)

2021年6月16日(水)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%
日経平均	29,291.01	-150.29	6.73%
ハンセン指数	28,436.84	-201.69	4.43%
上海総合	3,518.33	-38.23	1.30%
韓国総合	3,278.68	+20.05	14.10%
豪ASX200	7,386.20	+6.73	12.13%
シンガポールST	3,139.57	-35.30	10.40%
インドSENSEX	52,501.98	-271.07	9.95%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	110.65	110.70	109.81
EUR/JPY	132.77	133.58	132.69
GBP/JPY	154.81	155.38	154.68
AUD/JPY	84.24	84.76	84.07
EUR/USD	1.1999	1.2135	1.1998
BRL/JPY	21.989	21.989	21.566
RUB/JPY	1.515	1.526	1.510

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%
英FT100	7,184.95	+12.47	11.21%
仏CAC40	6,652.65	+13.13	19.84%
独DAX	15,710.57	-18.95	14.52%
スペインIBX35	9,202.20	-28.50	13.98%
イタリアFTSE MIB	25,767.54	+30.79	15.90%
トルコ・イスタンブール100	1,431.31	-11.25	-3.08%
ロシアRTS	1,679.02	+13.71	21.01%
南ア全株指数	休場		#VALUE!

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1861.40	+5.00	-2.01%
NY 原油	72.15	+0.03	48.37%
CBOTコーン	572.50	-1.25	18.47%
CRB指数	210.169	-0.010	25.25%
ドル指数先物	91.129	+0.593	1.33%
VIX指数	18.15	+1.13	-20.22%

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	34,033.67	-265.66	11.20%
S&P500	4,223.70	-22.89	12.45%
NASDAQ	14,039.68	-33.18	8.93%

南北米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	20,230.96	-0.36	16.05%
メキシコ・ボルサ指数	50,579.10	-329.08	14.78%
ブラジル・ボベスパ指数	129,259.50	-831.60	8.61%

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	38390	39920
Ripple(XRP)【BSTP】	0.841	0.870
Ethereum【BSTP】	2402.52	2522.89
Bitcoin Cash	600.41	626.57

オセアニア国債利回り	本日	前日
オーストラリア10年債	1.556%	1.505%
ニュージーランド10年債	1.672%	1.652%

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.119%	-0.115%
10年債	0.051%	0.051%
30年債	0.685%	0.678%

6/17 経済指標スケジュール

09:30	【シンガポール】5月電子機器輸出
09:30	【シンガポール】5月輸出[除石油]
10:30	【オーストラリア】5月失業率
10:30	【オーストラリア】5月雇用者数
10:30	【オーストラリア】5月労働参加率
12:00	【ニュージーランド】5月非居住者国債保有率
13:00	【日本】5月首都圏新規マンション発売
15:00	【スイス】5月貿易収支
15:00	【欧州】5月新車登録台数
16:30	【スイス】政策金利
17:00	【ノルウェー】政策金利
17:30	【香港】5月失業率
18:00	【欧州】5月消費者物価指数
18:00	【欧州】4月建設支出
20:00	【トルコ】政策金利
20:00	【南アフリカ】4月小売売上高
21:30	【カナダ】4月国際証券取扱高
21:30	【カナダ】5月住宅価格指数
21:30	【米国】新規失業保険申請件数
21:30	【米国】失業保険継続受給者数
21:30	【米国】6月フィラデルフィア連銀景況指数
23:00	【米国】5月景気先行指標総合指数
23:30	【米国】EIA天然ガス貯蔵量

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	-0.250%	-0.232%
英国 10年債	0.739%	0.758%
フランス 10年債	0.140%	0.150%
イタリア 10年債	0.780%	0.790%
スペイン 10年債	0.400%	0.410%

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.205%	0.163%
10年債	1.575%	1.492%
30年債	2.207%	2.186%

6/17 主要会議・講演・その他予定

- ・ユーロ圏財務相会合
- ・米5年TIPS債入札

NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

米国の主要な経済指標の結果

5 月住宅着工件数 157.2 万件（予想 164.0 万件・前回 156.9 万件⇒151.7 万件）

5 月住宅着工件数（前月比） 3.6%（予想 4.5%・前回 -9.5%⇒-12.1%）

5 月建設許可件数 168.1 万件（予想 173.0 万件・前回 176.0 万件⇒173.3 万件）

5 月建設許可件数（前月比） -3.0%（予想 -0.2%・前回 0.3%⇒-1.3%）

5 月の米住宅着工件数は、市場予想を下回ったものの、2 ヶ月ぶりのプラスとなった。また、前年比ベースでは 50.3%の伸びとなった。一戸建て住宅は 109.8 万件、集合住宅が 47.4 万件とともに前回から増加したことが影響した。住宅ローン金利が依然として低水準であることや、郊外の住宅需要が堅調だったものの、木材価格の上昇を背景に、住宅価格が上昇していることがやや圧迫要因となった。地域別では、中西部が+29.9%、南部が+3.8%、西部が+1.0%と増加したものの、北東部は-22.4%と減少した。



データを基に SBILM が作成

5月輸入物価指数（前月比） 1.1%（予想 0.8%・前回 0.7%⇒0.8%）

5月輸入物価指数（前年比） 11.3%（予想 10.7%・前回 10.6%⇒10.8%）

5月の米輸入物価指数は、7ヵ月連続の上昇となり、前年比ベースでは、2011年9月以来9年8ヵ月ぶりの伸びとなった。石油は前月比+3.8%（+2.2%）となり、石油を除く品目は+0.9%となった。品目別では、原油は+3.9%、食品が-0.4%、自動車・同部品は+0.1%だった。輸入元別では、カナダからが+4.5%、EUが+0.6%、中南米が+0.9%、中国は+0.5%、日本は+0.4%となった。



データを基に SBILM が作成

FOMC 政策金利 0.00%-0.25% (予想 0.00%-0.25%・前回 0.00%-0.25%)

FOMC の主な声明

- ・ FF 金利の目標誘導レンジを 0.00%-0.25%に維持することを決定
- ・ FRB はあらゆる手段を使って最大雇用と物価安定という目標に向け全力で取り組む。
- ・ ワクチン接種の進展により、米国での新型コロナウイルスの感染は減少した。
- ・ ワクチン接種の進展と強力な政策支援の中、経済活動と雇用の指標は強まった。

- ・ インフレ率は主に一時的な要因を反映、上昇している。
- ・ 経済の道筋はウイルスの行方に著しく左右されるだろう。
- ・ 委員会は雇用最大化と長期的な 2%のインフレ率の達成を目指す。
- ・ インフレ率は 2%をやや上回る程度のインフレ率の達成を目指す。
- ・ 目標が達成されるまで、委員会は緩和的な金融政策の姿勢を維持すると予想する。

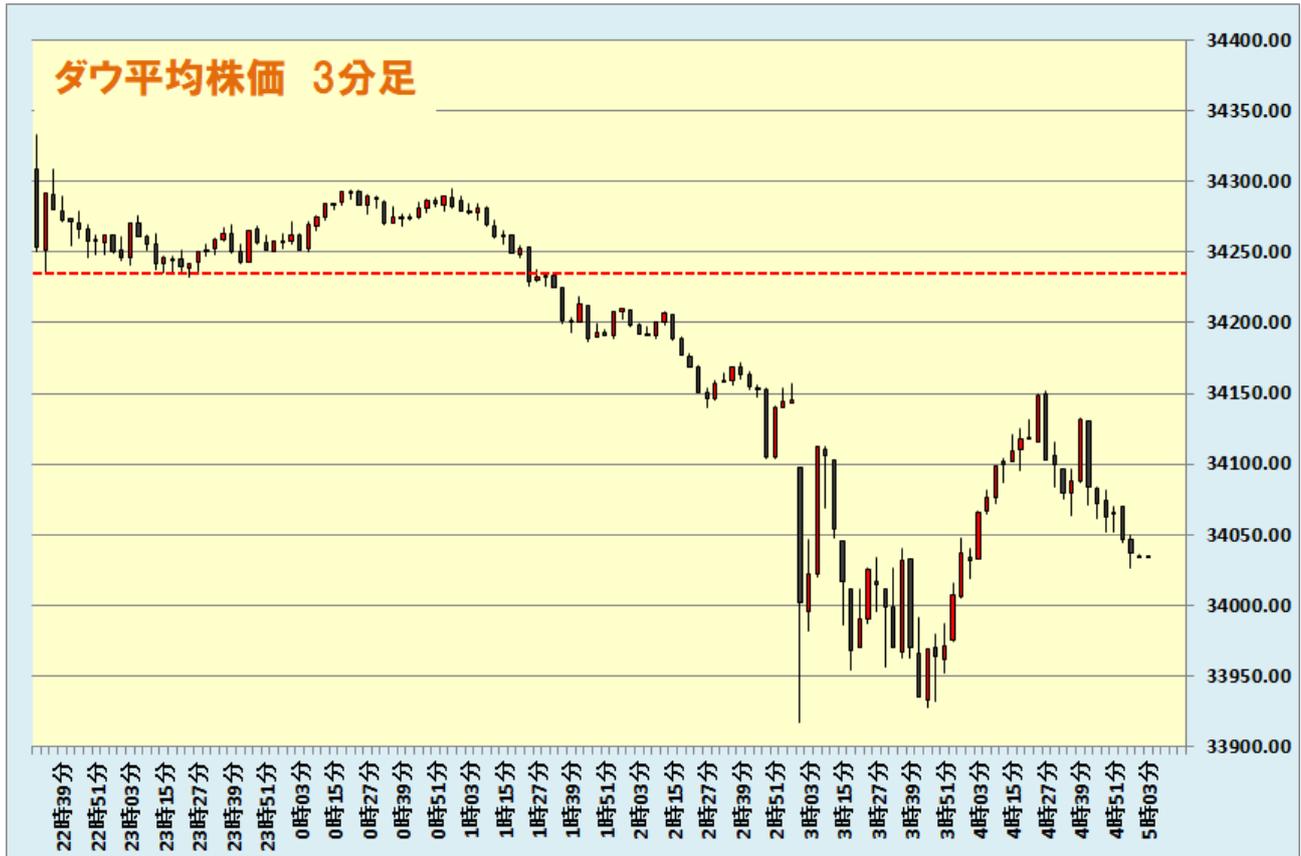
パウエル FRB 議長会見での発言

- ・ インフレは顕著に上昇した
- ・ 解除の時が来ても、かなり緩和的な政策続く
- ・ われわれはインフレ率が下がると予想している
- ・ 今回は、議論することについて議論する会合だった

- ・ 次回会合から進展具合の評価を始める
- ・ 一段と顕著な進展は「かなり遠い」
- ・ テーパリングへの市場反応回避へ可能な行動を取る
- ・ 強い労働市場に回帰するには 1、2 年かかる
- ・ 利上げはかなり先の話、短期の協議は資産購入の軌道に

ダウ平均株価は3営業日続落、ナスダックは続落

米株式市場では、FOMCの結果発表を控えて、主要株価指数は序盤から小動きの展開が続いた。そして、FOMCのドットチャートで金利見通しが引き上げられたことから、緩和策の縮小観測が広がり、ダウ平均株価が一時前日比382ドル安まで下落するなど、主要株価指数は軒並み下げ幅を拡大した。さらに、米長期金利が大幅上昇したことも圧迫要因となった。その後、下げ幅を縮小したものの、ダウ平均株価は265.66ドル安(-0.77%)で終了した。一方、ナスダックは33.18ポイント安(-0.24%)で終了した。



データを基にSBILMが作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	素材	-2.42%	1	DOW	-2.42%
2	消費財	-1.45%	2	ウォルマート	-2.04%
3	資本財	-1.43%	3	3M	-1.84%
4	消費者サービス	-0.88%	4	ボーイング	-1.73%
5	通信サービス	-0.87%	5	ウォルグリーンBA	-1.71%

データを基にSBILMが作成

ドルは主要通貨に対して上昇、対円では 5/6 以来の高値

NY 市場では、FOMC の結果発表を控えて様子見ムードが強まっていたことから、ドル円・クロス円は序盤から小動きの展開となった。特に、ドル/円は上下 20 銭未満の狭いレンジ内の動きとなった。FOMC では、予想通り金利や緩和策の据え置きが決定された一方、FOMC メンバーの予想では成長率や金利見通しが引き上げられたことから、早期の緩和縮小観測が広がり、ドルは主要通貨に対して上昇した。さらに、米長期金利の指標となる米 10 年債利回りが 1.483% から 1.589% まで上昇し、6/4 以来の高水準まで上昇したこともドルの押し上げ要因となり、ドル/円は一時 110.70 まで上昇し、4/5 以来の高値を付けた。一方、ユーロが対ドルで 5/6 以来の安値まで下落するなど、欧州通貨や資源国通貨は対ドルで大幅下落したことから、対円でも軟調な動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。